

1 出題意図

近年グローバル化が進み、異文化コミュニケーション能力が求められている。本学科で学ぼうとする者にとっても、この問題は無関係ではない。本問題を通じ、身近な「他者」と向き合うコミュニケーションの意味について考察してもらいたい。

基本的な文章読解力，理解力，論理性，思考力，文章表現力について問う小論文問題である。問1については，作者の指摘する「『ふさわしさ』にとらわれている」という意味を本文中から読み取ることを求めている。評価のポイントは，課題文の理解力と要約力である。問2については，作者が提示している「『ふさわしさ』の呪縛」から逃れる方法等に言及し，本文をふまえて(文章読解力と理解力)，自分の考え(思考力)と，そこに至る理由を論理的に述べること(論理性と文章表現力)を求めている。評価のポイントは，作者が本文中で論じている内容に依拠し，作者の論点にも言及しつつ，自らの意見や主張を論理的かつ具体的に論証できるか，という点である。

2 採点基準

主として次の4点に留意する。

- ① 理解力・・・問題文を適切に理解しているか。
- ② 論理性・・・論理的に説明がなされ，結論が導かれているか。また独善的すぎず，柔軟性のある議論が展開できているか。
- ③ 思考力・・・自己の体験を盛り込むなど，主体的に取り組んでいるか。また独創的な側面を有しているか。
- ④ 文章表現力・・・文章にまとまりがあり，表現が適切でわかりやすいか。